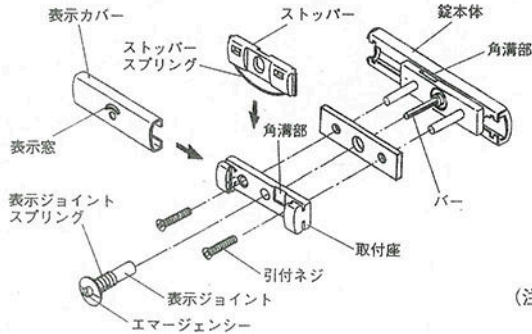


1200 取付説明書

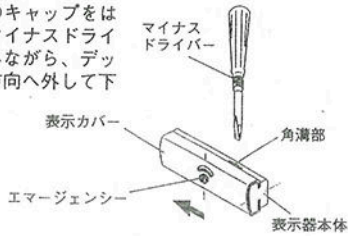


- 1.) 室内側より錠本体 (必ず角溝部を上にする) を、切欠穴に入れて下さい。
- 2.) 取付座 (必ず角溝部を上にする) を室外側から当て引付ネジで取付けて下さい。
- 3.) ストッパー (ストッパー スプリングを下にする) を取付座に \downarrow 印方向から差し込んだ後表示ジョイントを表示ジョイント スプリングと共に解錠時に青が出る様に錠本体のバーに差し込みます。
- 4.) 最後にエマーゼンシーを押しながら、表示カバーを \Rightarrow 印方向から、差し込んで下さい。この際、室外側から見て右吊元の場合は表示カバーの表示窓を上(☺)にし、左吊元の場合は表示窓を下(☹)にして表示カバーを差し込んで下さい。

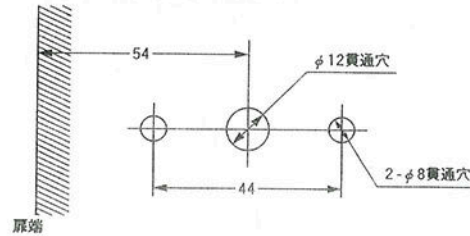
(注意) 表示が正しく出ない場合は、表示ジョイントを抜き出し、180°回転させてもう一度さし込んで下さい。

取りはずし方

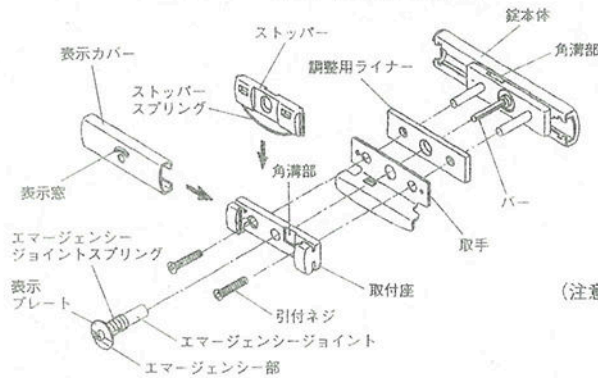
室外側の錠本体のキャップをはずし、角溝部にマイナスドライバー等で押し込みながら、デッドカバーを \Leftarrow 印方向へ外して下さい。



1200 扉切欠図



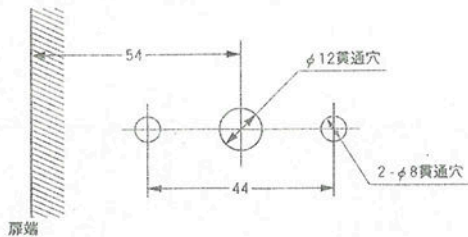
1200-H 取付説明書



- 1.) 室内側より錠本体 (必ず角溝部を上にする) を、切欠穴に入れて下さい (必要に応じて調整用ライナーを使用して下さい)。
- 2.) 取手、並びに取付座 (必ず角溝部を上にする) を室外側から当て引付ネジで取付けて下さい。
- 3.) ストッパー (ストッパー スプリングを下にする) を取付座に \downarrow 印方向から差し込んだ後エマーゼンシー ジョイントを表示プレートと共に錠本体のバーに差し込みます。
(注)
- 4.) 最後にエマーゼンシー部を押しながら、表示カバーを \Rightarrow 印方向から、差し込んで下さい。

(注意) 室外側から見て左吊元の場合は、左図の様に表示プレートをエマーゼンシー ジョイントより抜いて、表示プレートを180°回転させてもう一度差し込んで下さい。

1200-H 扉切欠図



取りはずし方

室外側の錠本体のキャップをはずし、角溝部にマイナスドライバー等で押し込みながら、デッドカバーを \Leftarrow 印方向へ外して下さい。

